

総会報告・選挙報告 特集



Photo by nonsuke



看護の心を、
みんなの心に

<https://www.kango-saitama.jp/>



会員数..... 3,377人

（保健師	67人	助産師	129人
看護師	3,157人	准看護師	24人
(2023年7月31日現在)			

Contents

ごあいさつ	2
ごあいさつ／衆議院議員 あべ 俊子 たかがい 恵美子 参議院議員 石田 まさひろ 友納 りお	3
統一地方選挙 報告	4
2023年度 埼玉県看護連盟通常総会報告／ 埼玉県看護連盟 退任・新任のごあいさつ	6～7
連盟からのお知らせ	8

ごあいさつ



日本看護連盟 会長 高原 静子

会員の皆様には日本看護連盟事業にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が「5類」に引き下げられ、緩やかに患者数が増加している状況下で様々な場所で感染症に対応して頂いている会員の皆様に心から感謝と敬意を表します。

コロナ禍で医療・看護提供体制に係る様々な課題が顕在化し、看護職の存在の重要性が認識されました。そして、看護が多様な場であらゆる世代の人々の健康を支えていくためには、持続可能で質の高い医療・看護提供体制を構築していくことが必要です。

また政策を創出・改正するためには政策を決定する国会や地方議会の場で看護の声や意見を代弁することができ、人材を国会に送り出すことも重要です。2023年度の日本看護連盟総会では次期参議院の組織内候補者予定者に「石田まさひろ参議院議員」が決定しました。

必要な看護政策には地域差があります。看護連盟と看護協会が連携し、それぞれの地域で政治力を遺憾なく発揮することが必要です。「現場の声」を届ける私たち組織の声こそが、政治を動かす原動力となります。看護政策の実現のため、ともに力を合わせ進んでまいりましょう。



埼玉県看護連盟 会長 多田 則子

埼玉県看護連盟の皆様には日頃よりご協力いただきありがとうございます。

今年は例年に無い暑さが厳しく連日の猛暑日が続くとともに熱中症警戒アラートが発令され、埼玉県は熊谷をはじめ全国的にも気温が高いことで報道されております。

会員の皆様の体調はいかほどかと。また埼玉県内においても異常気象による水・災害被害が出ている状況にもあり被害にあわれた方々にはお見舞い申し上げます。

国連によると『地球温暖化から地球沸騰の時代が到来』と、異常気象は日本だけでなく世界各国における平均気温の上昇となっていることから、予期せぬ異常事態が発生しており人体に影響を及ぼし生命的危機を及ぼしている。私たちもできることからSDGsをはじめましょう。皆さんは何を意識して実行しますか。

今年は統一地方選挙の年でもあります。埼玉県市議会選挙においては看護職議員が3名高得票数で当選しご活躍されております。全国で35名（うち県議1名市議34名）の看護職議員が増加し活躍され大変うれしく力強い限りです。

さて埼玉県内のコロナ患者感染者数の定点報告値が8月に入り13.38となっており第9波の時の11月下旬と同等数の感染者の発生の推移を示しており、医療現場では5月より5類に変更となったものの感染対応に追われているのではないかと思案しております。

埼玉県看護連盟は皆様の現場の看護の声をお寄せいただき看護の未来のために発信してまいりますので、今後ともご協力をお願いいたします。



公益社団法人 埼玉県看護協会 会長 澤登 智子

平素より埼玉県看護協会の活動にご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、新たに埼玉県看護協会長に就任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症は未だ収束に至っておりません。看護職の皆様におかれましては、日常業務においてはもちろん、特に高齢者や慢性疾患のある方々への感染対策にご尽力いただいております、心より感謝申し上げます。

令和6年度に診療報酬・介護報酬改定が控えておりますが、日本看護協会では厚生労働省に対して、すべての看護職の処遇の改善はじめ、在宅医療における課題を中心とした要望書提出などの活動を行っております。人口の高齢化に伴い在宅療養者の増加が見込まれており、看護の役割発揮のためにも診療報酬・介護報酬改定は重要な課題と言えます。

看護職は活躍する場が広がっており、地域住民の健康を守り、その人らしく生活していくための看護の提供に努めています。看護職がその力を発揮して役割を果たすために、埼玉県看護協会と埼玉県看護連盟は連携を図り事業運営に努めていくことが大切だと思います。連携を目指すためには、地域ごとに看護職の顔の見える関係づくりも必要になると思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ



衆議院議員 あべ 俊子

「声を出せない子どもたちへの支援」

いつもご支援、ご指導賜りまして、誠にありがとうございます。2023年4月1日に、子ども施策の基盤となるこども基本法が施行され、こども家庭庁が発足しました。すべての子どもや若者が将来にわたって幸せな生活ができる社会の実現を目指しています。私も、先日の衆議院内閣委員会にて、孤独・孤立に苦しんでいる子どもの現状について質問いたしました。『望まない孤独』は、大人だけではなく、子ども達にも深刻な問題です。各校へのスクールカウンセラーの配置が進んでいるにも関わらず、子どもの自殺数は増えています。保護者、先生、スクールカウンセラーと、大人たちが近くにいるながら、助けてと言えない子ども達がいいます。電話での悩み相談という旧来の手法ではなく、SNSを活用したアウトリーチ型の支援と、その先にある対面・オフラインでの支援が求められています。デジタルとアナログによる両輪で、子どもを救っていかなくてはなりません。

これまで、孤独・孤立問題は内閣府が所管、自殺予防への対応は厚労省と、所管が分かれていました。こども家庭庁が設置された今、縦割りの壁を越えて、子どもの安心・安全・安寧の第一優先を、政府に強く要求しました。



衆議院議員 たかがい 恵美子

埼玉県看護連盟の皆様には、平素より看護政策の推進及び後進の育成にご尽力を賜り、心から感謝を申し上げます。

こども家庭庁が始動し、お年寄りだけではなく子供たち・子育て世代の支援、また人生100年時代を支える新たな社会保障制度の補強について、関心が高まっています。

看護職には、いのちに寄り添いその生命力を守り支えるプロとして、これまで以上に期待が寄せられています。ひとり一人が意欲を持ち、その尊い使命を果たしていくためには働き続けることのできる職場環境づくりと技術に見合う報酬の確保が極めて重要な課題です。看護職が尊重され自分らしく活躍できる未来のために、これからも皆様とともに現場最優先で行動いたします。

看護職と看護職を応援する皆様の健康と繁栄を願っています。



参議院議員 石田 まさひろ

埼玉県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

エネルギー価格の高騰等により、消費者物価指数は前年比で約3.5%上昇し、医療機関・訪問看護事業者等も大きな影響を受けており、また、春闘ではインフレ率を超える賃上げを目指しています。しかし、診療報酬等は公的価格のため、諸経費が増大しても価格に転嫁することができず、大変厳しい経営を強いられています。今こそ、診療報酬の基幹的収入である入院基本料や訪問看護基本療養費などを大幅に引き上げねばなりません。診療報酬の引き上げを政府へ求めるとともに、併せて、全ての看護職員の賃金引き上げを可能とするための財政措置を明示することも政府に求めています。

政治は「現場」と共にあります。国政の場では、現場で起きていることを理解していなくては説得力のある発言はできません。看護職おひとりおひとりが「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりのために引き続き尽力して参ります。埼玉県看護連盟の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝を心より祈念申し上げます。



参議院議員 友納 りお

埼玉県看護連盟の皆さま、こんにちは！

医療現場では、コロナの分類変更などから生じる様々な状況にご対応いただいていることと存じます。皆さまの日々の業務に感謝しますとともに、そのご負担を少しでも軽減できるように国政の場で努めてまいります。

年始に始まった通常国会においては多くの法律が成立し、介護保険法の改正では看多機の定義が明確化されるなど、看護に関する法整備も行われました。本国会では、所属する厚生労働委員会をはじめ、内閣・法務委員会においても質問の機会をいただきましたので、様々な場で、看護の専門性の発揮、訪問看護への支援の必要性などを訴えました。看護職のさらなる処遇改善、働き方、ハラスメント対策については、石田まさひろ先生とともに、厚生労働省の担当者と話し合いを重ねています。

閉会中は、皆さまのもとへ伺う機会が増えます。現場の声を国政に！立法府である国会の一員という自覚を持ち、医療・看護の政策実現のため引き続き取り組んで参ります。今後ともご支援賜りますよう心よりお願い申し上げます。

ご当選おめでとうございます

統一地方選挙 報告・応援



さいたま市議会議員 いながわ さとみ

埼玉県看護連盟の皆様には平素より、多大なご支援を賜り、誠にありがとうございます。

先の令和5年4月に行われました統一地方選挙のさいたま市議会議員選挙におきまして、多田会長はじめ看護連盟の皆様からの多くのご支援をいただき、3回目の当選を果たすことができました。皆様からいただきました付託にこれからの4年間、しっかりと取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症は2類相当から5類へと変更になりましたが、病院や福祉の現場では日々感染症との戦いが続いていることをお伺いしております。引き続き看護職の皆様には人々の生命を守る最前線での戦いが続いていくわけですが、一方でコロナ禍以前の社会にもどりつつあり、感染症に対する関心が薄れていくことが懸念されます。基本的な感染防御対策を続けていくとともに、今後の新興感染症拡大に備えた平時からの取り組みを行政に働きかけてまいります。

また、看護職の人手不足の中、皆様希望どおりの働き方ができるように、保育所・放課後児童クラブの入所の改善等にも取り組んでまいります。

看護職の皆様のご健勝でのご活躍と埼玉県看護連盟のますますのご発展をご祈念申し上げます。

さいたま市議会議員選挙

事務所開き・・・3月21日

公示
3月31日～4月9日 選挙運動

街宣
石田まさひろ 友納りお
牧原秀樹議員 古川俊治議員



心強い
応援に感謝

蕨市議会議員選挙

事務所開き・・・5月21日

公示
5月28日～6月4日 選挙運動

街宣
田中良生議員



気合を入れて
出発！

看護職議員に誇りを持って

蕨市議会議員 大石 けいこ

今年の6月4日の蕨市議会選挙で3期目当選を果たしました。市民の皆さまや応援に駆けつけて下さいました看護連盟の皆さまに心より感謝を申し上げます。

8年前に新人でトップ、4年前も2位というプレッシャーに押しつぶされそうでした。しかし、今回も2位となり更に票が伸びました。僥倖です。

保健師資格を持ち、それを政策に活かし行動したことが認められたと思いました。特に2期目はコロナ禍でしたが、勤務先の大学での予防接種業務経験は、自分の中の看護職としての意識が強く目覚めた瞬間（時）でした。

また、コロナ禍だからこそ、昨年4月に立ち上げた地域で5つ目の「いきいき百歳体操」教室。介護予防は、どの自治体でも待ったなしの事業です。

ただ、看護職意識ばかりでは、議員としての幅は広がりません。同時に大切なことは生活者としての視点。ごみ問題、公園整備、教育環境など市の課題は山積しています。今月から選挙公約のフードパントリーも立ち上げました。めざすところは、市民の幸せです。



越谷市議会議員 横井 きよみ



埼玉県看護連盟にご所属の皆さまには日頃より大変お世話になっております。

また、このたびの越谷市議会議員選挙では、皆さまより力強いご支援を賜り初当選させていただきましたことに深く感謝申し上げます。

私はこれまで、助産師、訪問看護師として活動して参りました。その中で、1人の看護職者、あるいは一つの事業所としては解決できない問題に直面する場面が多々ありました。たとえば、以前、精神疾患をおもちのある母親と関わっていたことがありました。その方が出産後、関係機関で話し合いがもたれ、母親が日中休むためには「産後ケアを受けること」また、「赤ちゃんを保育園に預けること」が必要であると結論が出ました。しかし、その内容も虚しく、実際にはその母親は対象外であるために産後ケアを受けることができず、また、空きがないために、半年間保育園に入所することができませんでした。制度はあれど、その中身が複雑であり、必要な方に届いていないと、強く感じることでありました。

そのような思いが山積している中で、議員として押し上げていただきました。32名のうちたった一人、看護師・助産師の免許をもつ議員として、現場の声をしっかりと市政に届け、改善に導いていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

越谷市議会議員選挙

事務所開き・・・4月15日

公示
4月16日～4月30日 選挙運動

街宣
石田まさひろ 友納りお
黄川田仁志議員



ご支援が
選挙の
励みに！

2023年度 埼玉県看護連盟通常総会報告

日時 2023年6月24日（土） 13時30分～15時30分
会場 THE MARK GRAND HOTEL（旧ラフレさいたま） 3階 SAKURA HALL
出席者 出席会員55人 委任状2669人 役員11人 合計2735人
 2023年6月23日現在の会員数3242人のため、総会は成立いたしました。

13:30 開 会

物故会員一名への黙祷（安倍芳江様）

会長挨拶／来賓祝辞・紹介、祝電披露／感謝状授与

議長団選出 埼玉医科大学病院 看護部長 原嶋弥生様

東松山医師会病院 看護部長 山浦有里様

事業報告

2022年度 日本看護連盟総会、活動報告

2022年度 埼玉県看護連盟総会、活動報告

2022年度 決算報告

2022年度 監査報告

審議事項

第1号議案 2023年度 スローガン

第2号議案 2023年度 埼玉県看護連盟活動計画

第3号議案 2023年度 埼玉県看護連盟予算

第4号議案 第27回参議院議員選挙対策

第5号議案 埼玉県看護連盟県役員・支部役員の選出及び

2024年度日本看護連盟代議員の選出について

※事業報告・審議事項は全て承認されました。

新役員・退任役員紹介、挨拶／綱領宣言／連盟の歌

15:30 閉 会



埼玉県看護連盟 退任のごあいさつ



前県幹事 宇田川 洋子

2017年度から2期6年間にわたり県幹事を務めてまいりました。右も左もわからない中、諸先輩方や支部役員の皆様に支えて頂き、県役員としての任務を終えることができました。役割として、担当支部活動のサポートや、広報担当として「連盟たより・さいたま」の発行に携わり、貴重な体験ができたと思っております。また、研修会や講演会・総会等では、司会を担当させて頂くことが多く、これもまた良い思い出です。選挙に際しては、違反になってはならないと当初は大変緊張して活動しておりましたが、少しずつ学習し、今では皆様にお伝えできることが多くなりました。今後は、職場において連盟活動のPRや会員増にむけて、微力ながら働きかけてまいります。大変お世話になりました。



前第4支部 幹事長 芦野 道子

第4支部幹事長として前半3年間は県会議・支部会議・研修企画と実施、施設訪問など対面による活動を行うことができたが、コロナ禍の3年間はリモートによる実施が中心であった。10年位前、業務開始前の伝達事項終了後にスタッフへ看護連盟の役割などについて説明した。他校からの看護学生が実習に来ており参加していた。直後、引率教員から「私は以前、他県で勤務していた時に看護連盟のことを伝える場が狭かったが今朝、看護連盟のことを伝えてくださっている場面に学生という嬉しかったです」と言葉をかけていただいた。学生に伝えたくても学校の方針などがあり伝えられないことが多いとの内容であった。限られた時間と場で区切りをつけながらさまざまな医療スタッフに伝えられる環境にいることを実感した。支部幹事長として他施設の方々と交流する機会を得られたことはこの上ない喜びである。また、第3支部安部様からは会議や総会、選挙のときなど多くの場面で教えていただいた。（ご冥福をお祈りいたします）僅かな活動ではありましたが機会を与えていただき任期終了することができましたことを関係者の皆様に感謝申し上げます。



前第5支部 幹事長 久保 典子

2017年から第5支部幹事長を6年務めさせて頂きました。看護連盟役員・会員の皆様には御指導、御協力を頂き感謝申し上げます。連盟活動を通して、私自身が政治・政策に対して無知であることを痛感し、多くの学びを得ることが出来ました。そして、たくさんの方々に出会えたことは貴重な時間でした。その中で、看護の未来を見据えて、看護職の働く環境を整えていくためには、一人でも多くの看護職を国政におくることがとても重要であり、その役割を連盟役員は担っている事を実感しました。そして多くの看護職の皆様に、看護連盟を理解し会員になってもらうことの難しさを実感しました。これからも一会員として、看護連盟の活動やその意義について伝えていき、少しでも協力できたらと思っています。今まで私にかかわって下さった皆様、本当にありがとうございました。



前第9支部 支部長 平山 和枝

2017年より2期6年に渡り第9支部の支部長を務めさせて頂き、この度退任することになりました。支部長として活動していくことに不安がありましたが、これまで会員や県役員の皆様に温かく支えていただきましたこと、心より感謝申し上げます。支部長在任中2度の参議院選挙があり、候補者の広報や応援活動と選挙活動に参加、また地元選出議員の方々に係る機会など大変貴重な経験を得ることができました。また、他施設の看護連盟役員の皆さまと交流がもて、情報交換が出来たことも得難い経験となり、大きな財産となりました。コロナ禍にあつては支部研修会の見送りや施設訪問の中止が余儀なくされ、私の力不足もあり在任中目標としていた会員拡大につながらなかったことが心残りです。今後は「届けよう看護の声を私たちの未来へ」のもと、看護連盟の一会員として看護連盟の活動を応援していくとともに、看護連盟の発展を祈念してまいります。

埼玉県看護連盟 新任のごあいさつ

顧問就任のご挨拶

このたび、埼玉県看護連盟顧問に任命されました。顧問として役割は、多田会長をはじめ執行部や看護現場の皆様の活動を、影ながら応援する事かと考えております。

本年5月から5類に変更された「新型コロナウイルス」との闘いはまだまだ続きます。

病院や福祉施設、訪問看護など看護現場の声を、しっかりと看護職政治家に届けていきましょう。私は後期高齢者として、地域住民の皆様の声を聞き取り、伝えてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

竹内 良子



幹事 吉永 智子

はじめまして、今年度より幹事をさせていただくことになりました吉永と申します。臨床の現場より離れて1年経過しましたが、看護職が生きて働き続けられる職場環境づくり、看護師の資質向上、地位向上のためには国の政策が必要不可欠と痛感しております。昨年度は、看護職員の賃金制度の抜本的見直しも行われました。この見直しがすべての看護職へ行われて、相応的な賃金支給ができるように、連盟会員を増やし連盟活動に微力ですが貢献できるよう努めていきたいと思ひます。また来年は診療報酬改定があり、診療報酬、介護報酬、障害福祉サービス等報酬のトリプル改定の年となります。支部の役員の方々とも皆様の声を政策へ反映できるように活動していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。



第3支部 支部長 安良岡 幸子

第3支部支部長を拝命しました安良岡幸子です。私の埼玉県看護連盟との関わりは、第21回参議院選挙のあった2007年からです。この年に、第3支部の幹事になりました。退任後、ポリナビのお手伝いをし、また第3支部の幹事として戻って参りました。昨年度で幹事長は退任であったため、支部長になるとは夢にも思っておりませんでした。支部長を拝命してから、今までの支部長の偉大さを感じているところです。至らぬことは多々あると思いますが、何卒宜しくお願い致します。私は看護師になった年から看護連盟の会員でしたが、具体的な活動は理解していませんでした。看護連盟第3支部の幹事となったから、看護連盟の成り立ちを知り、諸先輩方に感謝の気持ちで一杯になったことを今も覚えています。私の役割は、看護連盟の成り立ちや制度がどのように変わったのか、若い世代の人たちに伝えることだと思っています。



第3支部 幹事長 田中 聖子

第3支部幹事長を拝命いたしました田中聖子です。無事に幹事長を務まるか不安な状況でいっぱいですが、活動力・包容力のある安良岡支部長のもと、微力ですが役割を果たせるように頑張っていきたいと思ひます。コロナウイルス感染もまだまだ続いている現状、そして感染者が増えつつある中での連盟活動を多くの皆さんに知っていただくことが出来るのかを、第3支部のメンバーと共に考え行動し、まずは看護連盟が身近なものとして感じられる様に活動をして行きたいと思ひます。又、看護職の働く環境がより良くなるために現場の声を届けられるよう、地域の議員との連携に取り組んでいきたいと思ひます。皆様のご指導ご支援よろしくお願いいたします。



第4支部 幹事長 浅田 博子

このたび埼玉県看護連盟第4支部幹事長に新任となりました。看護連盟に入会したのは、栃木県内の病院に入職してからですので看護職とともに長年歩んでおります。今年度は、役員の新旧交代があり前任の芦野さんより、この大役を仰せつかりました。そして現在上田支部長を中心に、継続・新メンバーで活動を開始しました。埼玉県東部地区を担う第4支部では、連盟会員の多い支部であります。病院や施設の数に対して連盟会員数が少ない状況にあります。そこで支部役員とともに研修企画しながら、より多くのかたへ連盟活動を知っていただきたいと考えております。まだまだ若輩のものであります。どうぞ皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。



第5支部 幹事長 海野 百合子

この度、第5支部幹事長を務めさせていただくことになりました海野百合子です。長きにわたり務められた久保幹事長の後を引き受ける事となり重責を感じておりますが、精一杯務めさせていただきます。6月24日に開催された通常総会に参加させていただきましたが、連盟活動のスローガンや連盟活動計画を聞き、自分の役割を実感し身の引き締まる思いでした。コロナ禍で行動制限されていた生活も少しずつ緩和され、集合研修や会議も開けるようになってきました。看護連盟の皆様とも実際にお会いして、看護の現場の情報交換が積極的にできればと思っています。又第5支部の方々にはご指導をいただきながら、佐藤支部長を中心に連盟活動計画が実行できるよう協力し、有意義な時間を過ごしたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



第9支部 支部長 関 由美子

今年度、第9支部支部長を拝命いたしました関由美子です。これまでは看護連盟の一会員として参加させていただいておりましたが、看護連盟活動については理解が不十分であり勉強不足なところがあります。今回、支部長という大役を仰せつかりまして身の引き締まる思いでございます。改めて看護連盟の役割について理解を深めていくとともに、医療を取り巻く環境の変化や社会情勢の動向に目を向けて、看護連盟スローガン「届けよう看護の声を！」「私たちの未来へ」を元に看護連盟活動に取り組んでまいります。皆様、看護連盟活動が身近に感じられ円滑に進みますように微力ではありますが努力してまいります。皆様にはご指導ご支援賜りますよう宜しくお願い致します。

お知らせ

叙勲



このたび、令和5年度春の叙勲において瑞宝双光章を受章することができましたことを報告させていただきます。叙勲というこのような栄誉ある素晴らしい章を受章することができましたことに、私自身心より感激しております。ただ、章をいただいたのは私一人の力ではなく、ご指導いただいた諸先輩、一緒に働き、支えてくださった職員、そして働くことへの協力と応援をくれた夫と二人の娘です。看護の仕事に携わらせていただけてからは、たくさんの出会いがあり、出会えたひとり一人に「ありがとう」と伝えたいと思います。

看護連盟の皆様には看護政策実現のために活動していただいていることに感謝申し上げます。そして、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ受章のご挨拶と致します。

井出 志賀子

研修のお知らせ

埼玉県看護連盟 埼玉県看護協会 共催研修

処遇改善がもたらす看護師の未来

～キャリアアップと環境改善に向けて～

2023年9月12日(火)

14:00～16:00 (受付13:30～)

埼玉県看護協会研修センター
八木ホール (JR西大宮駅下車 徒歩約5分)
定員100名
埼玉県内の看護職対象
(看護協会会員・看護連盟会員・賛助会員・非会員)

講師：参議院議員 石田まさひろ氏

★感染防止に配慮した形で実施いたします
★マスクの着用をお願いいたします

参加費無料 / 申込締切 2023年8月31日(木)

会員の方
埼玉県看護協会「研修申込サイト マナブル」からお申し込みください
(マナブルに関するお問い合わせ 埼玉県看護協会 048-624-3300)

非会員の方
埼玉県看護連盟サイトの研修申込フォームからお申し込みください
(申込フォームに関するお問い合わせ 埼玉県看護連盟 048-625-7002)

連盟会員 入会受付中

年会費	日本看護連盟会費	5,000円
	埼玉県看護連盟会費	3,000円
	計	8,000円
賛助会員：会費1,000円	学生会員：無料	



皆様のご入会をお待ちしております

事務局より

「会員変更届」をお忘れなく

姓の変更・転居・施設異動など登録情報に変更があった場合は「会員変更届」の提出をお願いいたします。用紙はホームページよりダウンロードできます

編集後記

猛暑の日々です。県内の地名が連日、気象庁の天気予報で挙がっている厳しい毎日ですがいかがお過ごしでしょうか。45号は統一地方選挙、総会報告、関連して役員挨拶等をご紹介させていただきました。

越谷市議も新たに誕生して、3市の市議会議員との連携のもと、現場の声を届けていきたいと思います。会員の皆様どうぞ、看護の声を寄せてください。(瀬山)

不要な羽毛ふとんはありませんか？

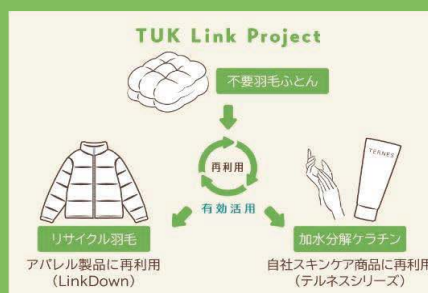
東洋羽毛が無料でお引取りします。

東洋羽毛は、不要羽毛ふとんの引取りを通じて、SDGs(持続可能な開発目標)の活動に取り組んでいます。

引取り詳細▶



- お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。
- 引取り可能なふとんの種類は「羽毛ふとん」です。掛けふとん・敷きふとん・まくら等の羽毛製品のみです。
- リサイクル羽毛として活用できないものや羽毛ふとん以外には引取りできません。
- 東洋羽毛以外の羽毛ふとんも引取り可能です。



東洋羽毛北関東販売株式会社
〒362-0017 埼玉県上尾市二ツ宮963-3

埼玉営業所
TEL 0120-223-062